

# 埴輪の基礎知識

岡山市埋蔵文化財センター 安川 満

## 1 埴輪とはなにか

### ●《日本書紀卷六》垂仁 32 年 7 月 6 日

卅二年秋七月甲戌朔己卯。皇后日葉酢媛命一云。日葉酢根命也。薨。臨葬有日焉。天皇詔群卿曰。從死之道。前知不可。今此行之葬奈之為何。於是野見宿禰進曰。夫君王陵墓。埋立生人。不良也。豈得伝後葉乎。願今將議便事而奏之。則遣使者。喚上出雲国之土部耆佰人。自領土部等。取埴以造作人馬及種種物形。献于天皇曰。自今以後。以是土物。更易生人。樹於陵墓。為後葉之法則。天皇於是大喜之。詔野見宿禰曰。汝之便議寔洽朕心。則其土物。始立于日葉酢媛命之墓。仍号是土物謂埴輪。亦名立物也。仍下令曰。自今以後。陵墓必樹是土物。無傷人焉。天皇厚賞野見宿禰之功。亦賜鍛地。即任土部職。因改本姓謂土部臣。是土部連等主天皇喪葬之縁也。所謂野見宿禰。是土部連等之始祖也。

### ●土留め説と柴垣模倣説

### ●近藤義郎・春成秀爾「埴輪の起源」『考古学研究』13-3 1967

## 2 埴輪のいろいろ

### ●円筒埴輪と朝顔形埴輪

### ●様々な形象埴輪

建物等—家・囲・柵・船など

器材—威信財（蓋（きぬがさ）・翳（さしば）・椅子など）・武器武具（甲冑・盾・大刀・靱など）

人物—武人・巫女・力士・鷹匠・鶴匠など

動物—水鳥・鶏・馬・犬・鹿・猪など

## 3 埴輪の作り方と埴輪編年

### ●埴輪の作り方

粘土の調達・生地づくり→成形（一時調整）→調整・整形（二次調整）→焼成

### ●成形・調整技法や焼成技法の変化

回転台の導入、窰窯の導入、調整方法や工具の変化→編年の手がかり

## 4 なぜ埴輪を研究するのか？

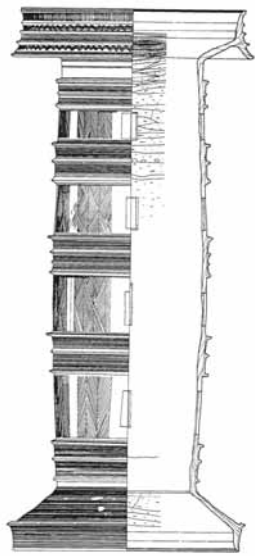
### ●古墳の時期を考える

### ●古墳でおこなわれたマツリを考える

### ●古墳をめぐる地域間の関係を考える

### ●埴輪生産から当時のものの生産体制や古墳築造の体制を考える

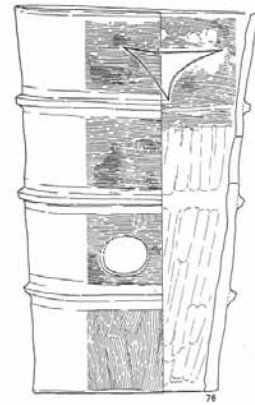
## 5 まとめ



特殊器台形土器  
楯築弥生墳丘墓（倉敷市）

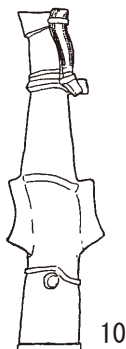
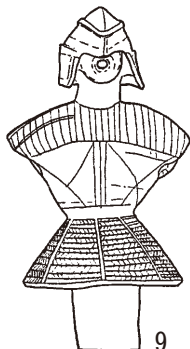
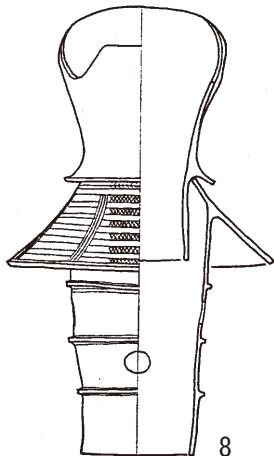
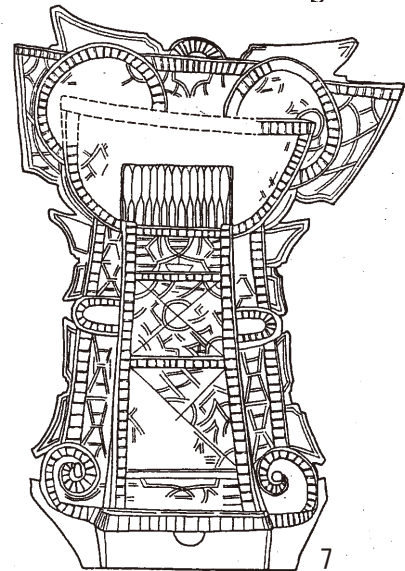
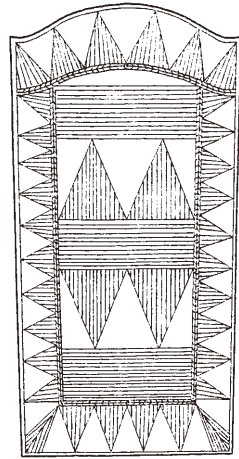
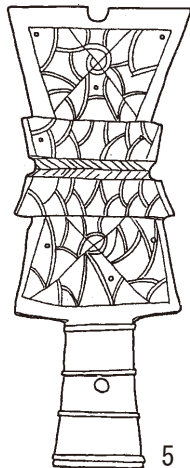
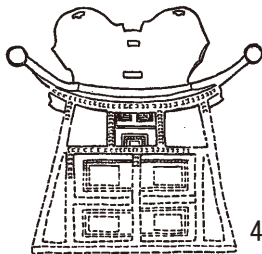
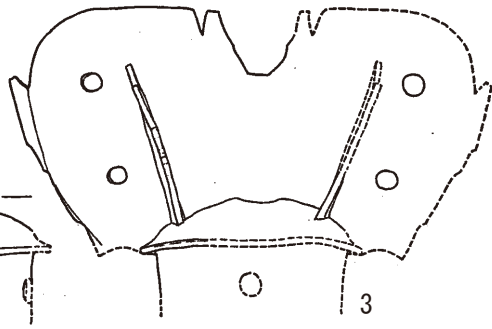
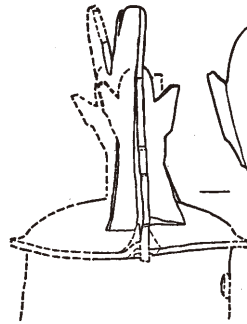
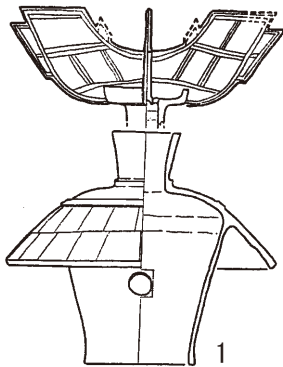


特殊器台形埴輪  
都月坂1号墳（岡山市）



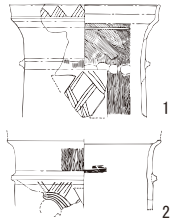
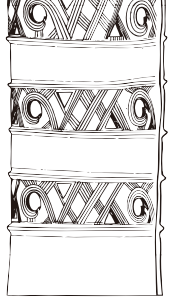
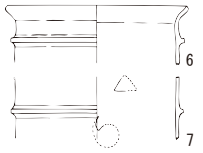

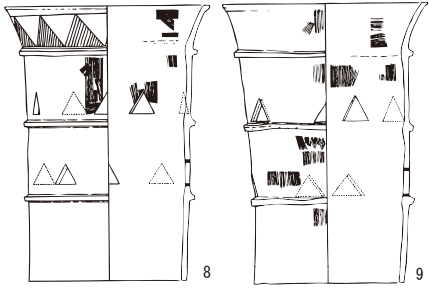
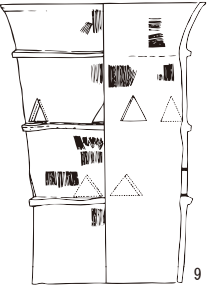
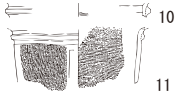
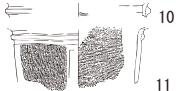
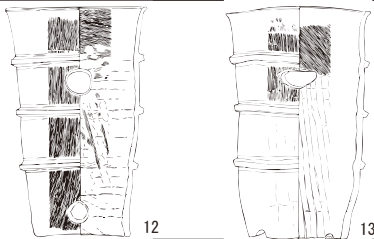

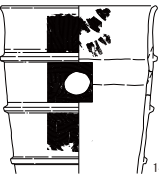
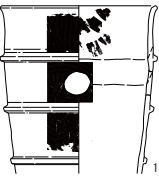
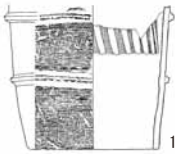

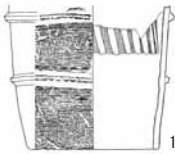
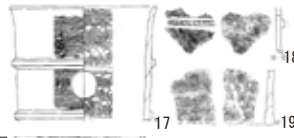
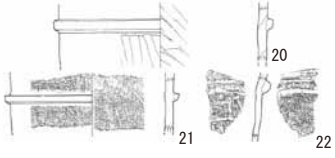
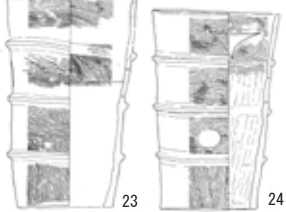
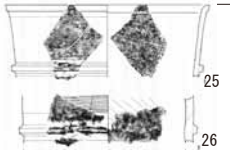
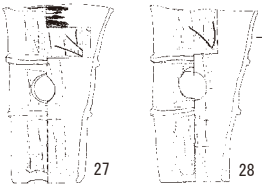
円筒埴輪  
造山第2古墳（岡山市）

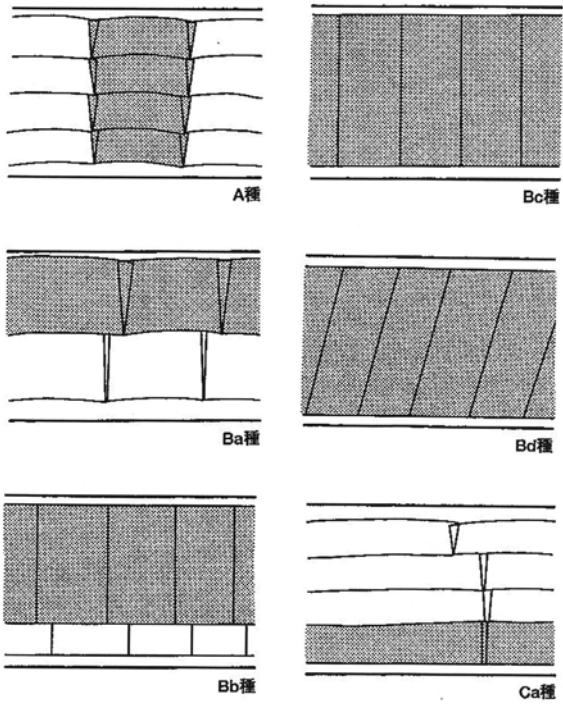
第1図 「埴輪の起源」



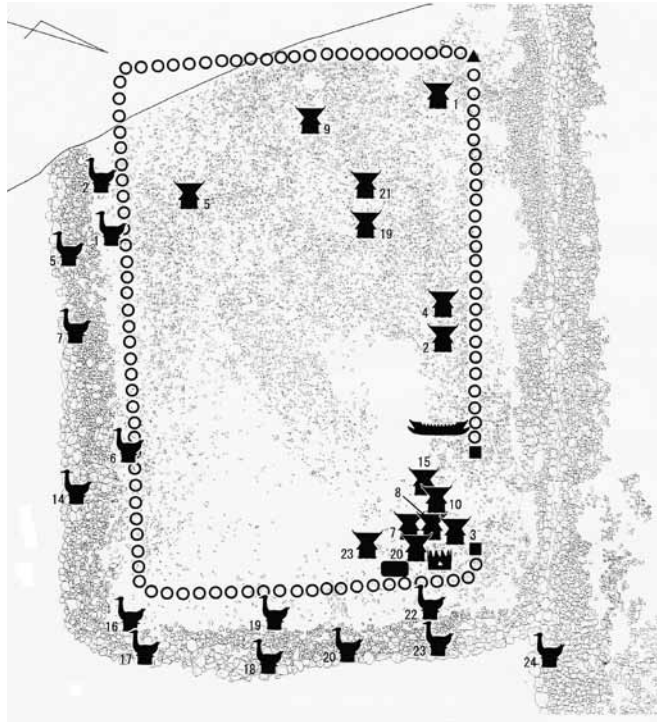
1 蓋・2 翳・3 ついたて・4 椅子  
5 儀仗（石見形）・6 盾・7 靱  
8・9 甲冑・10 大刀

第2図 器材埴輪のいろいろ

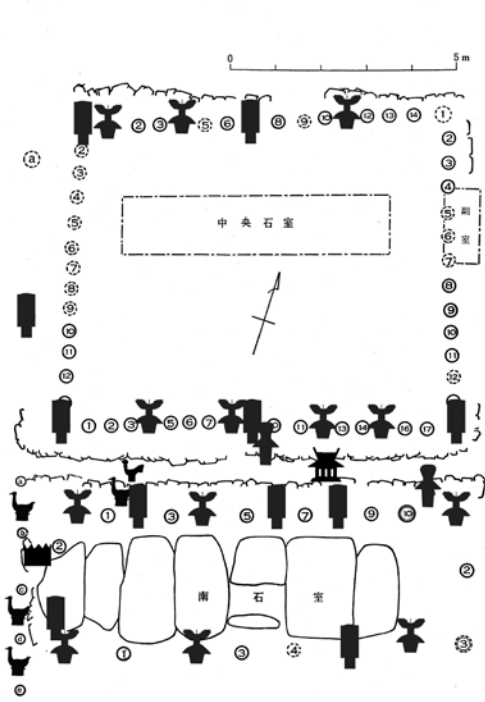
<p>I-1 特殊器台</p>			<p>特殊器台形 埴輪文様 巴形・三角・方</p> <p>有段口縁</p>
<p>I-2</p>			<p>消失・変形</p>
<p>I-3</p>			<p>透かし孔 多孔配置</p> <p>有黒斑</p>
<p>II-1</p>			<p>円・三角・方</p>
<p>II-2</p>			<p>消失・変形</p>
<p>III-1</p>			<p>Ca 種ヨコハケ 円のみ</p>
<p>III-2</p>			<p>消失・変形</p>
<p>IV-1</p>			<p>Bb 種ヨコハケ</p> <p>透かし孔 1段2孔</p>
<p>IV-2</p>			<p>Bc 種ヨコハケ</p> <p>無黒斑</p>
<p>IV-3</p>			<p>Bd 種ヨコハケ</p>
<p>V</p>	<p>1・2 セツグロ1号墳、3 都月坂1号墳 4・5 穴甘山王山古墳、6・7 長尾山古墳 8・9 陣場山遺跡、10・11 玉島天王山古墳 12・13 金蔵山古墳、14 湊茶白山古墳 15・16 造山古墳、17～19 造山第4古墳 20～22 作山古墳、23・24 造山第2古墳 25・26 宿寺山古墳、27・28 南坂8号墳</p>		<p>押圧技法</p> <p>ヨコハケ省略</p>



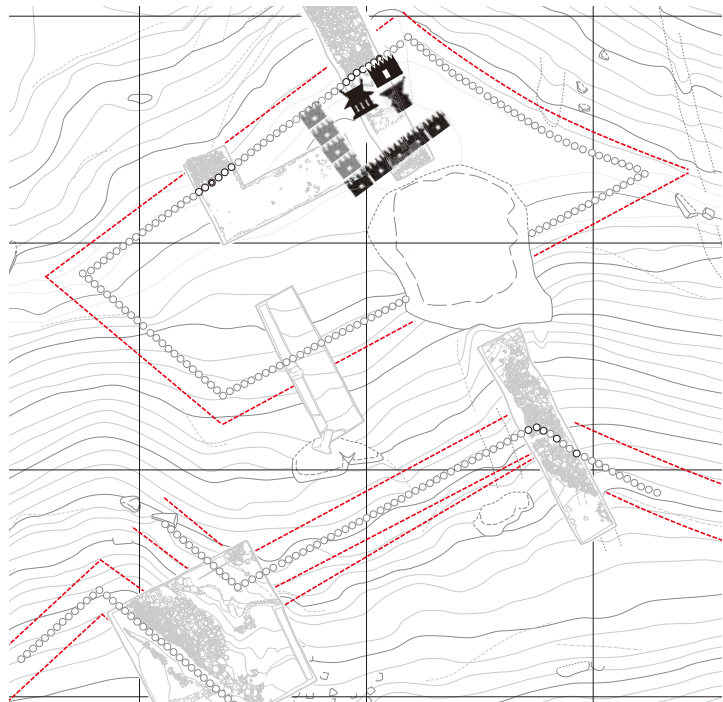
第4図 ヨコハケの分類



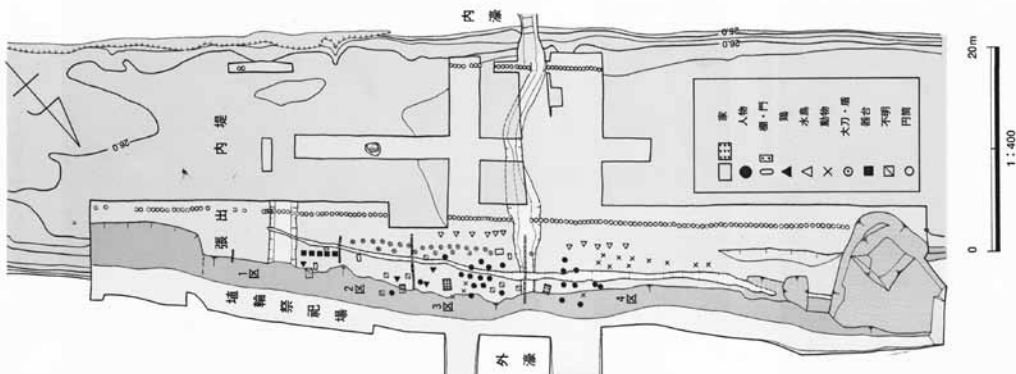
第5図 兵庫県・池田古墳南造り出しの埴輪配置（復元）



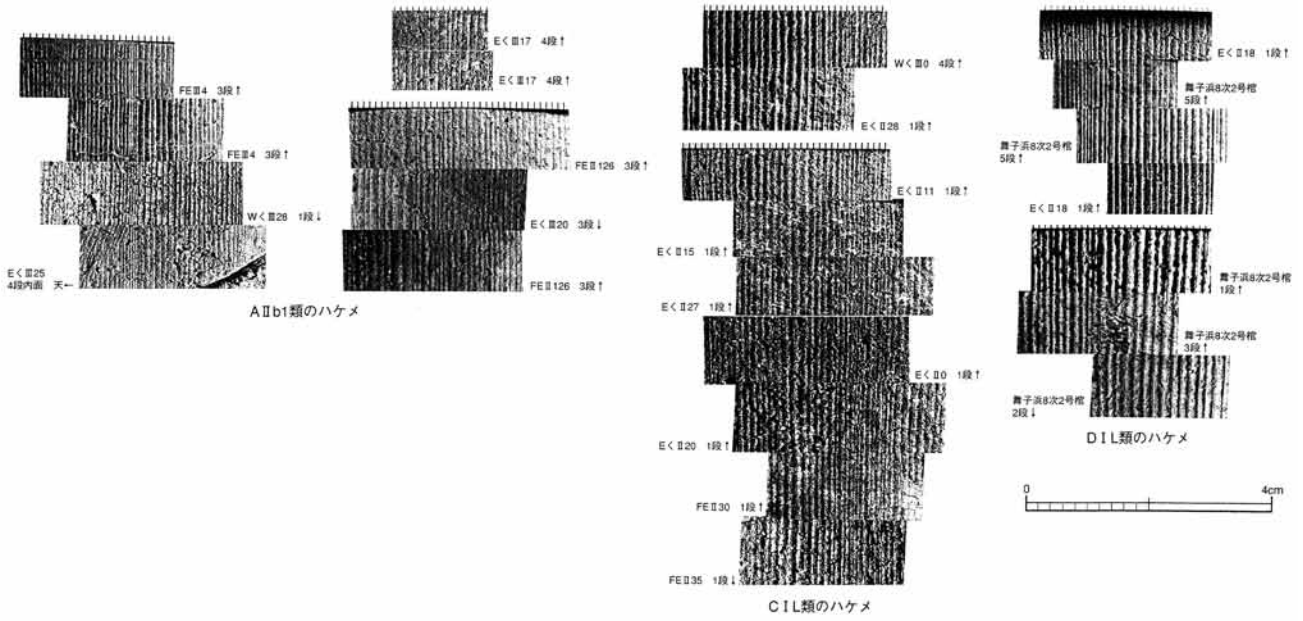
第6図 金蔵山古墳墳頂部の埴輪配置



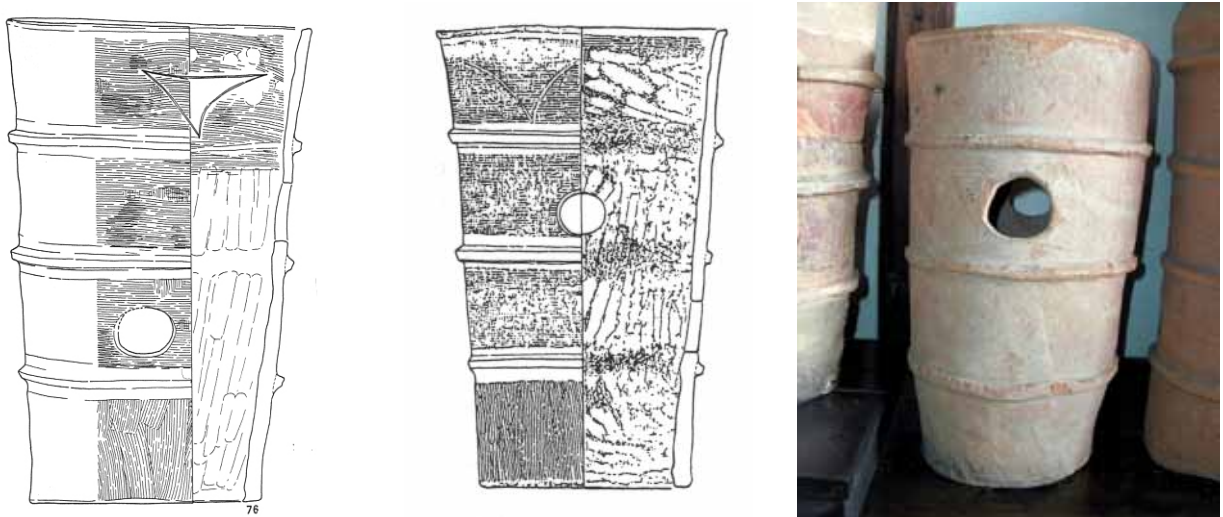
第7図 金蔵山古墳西造り出しの埴輪配置（復元）



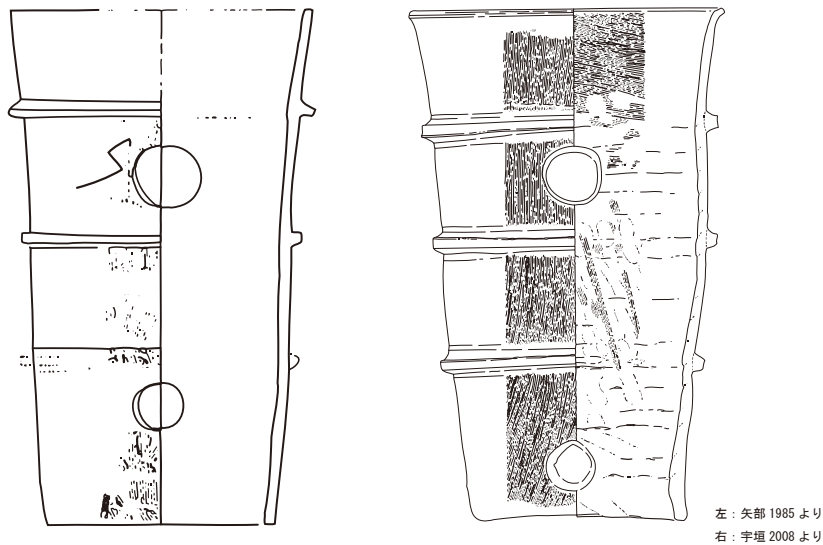
第8図 大阪府・今城塚古墳内堤の埴輪配置



第9図 兵庫県・五色塚古墳出土埴輪のハケメ分析

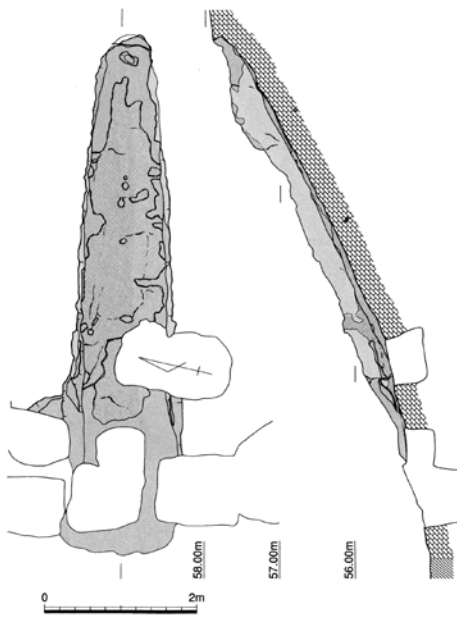


第10図 造山第2古墳（左）と榊山古墳（中）、伝・作山古墳（右）の埴輪

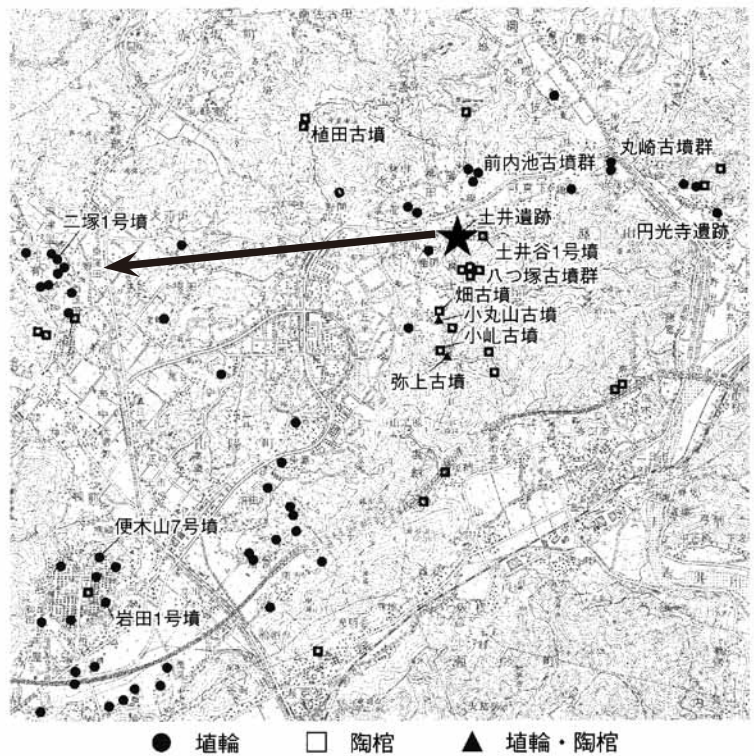


第11図 陣場山遺跡（左）と金蔵山古墳（右）の埴輪

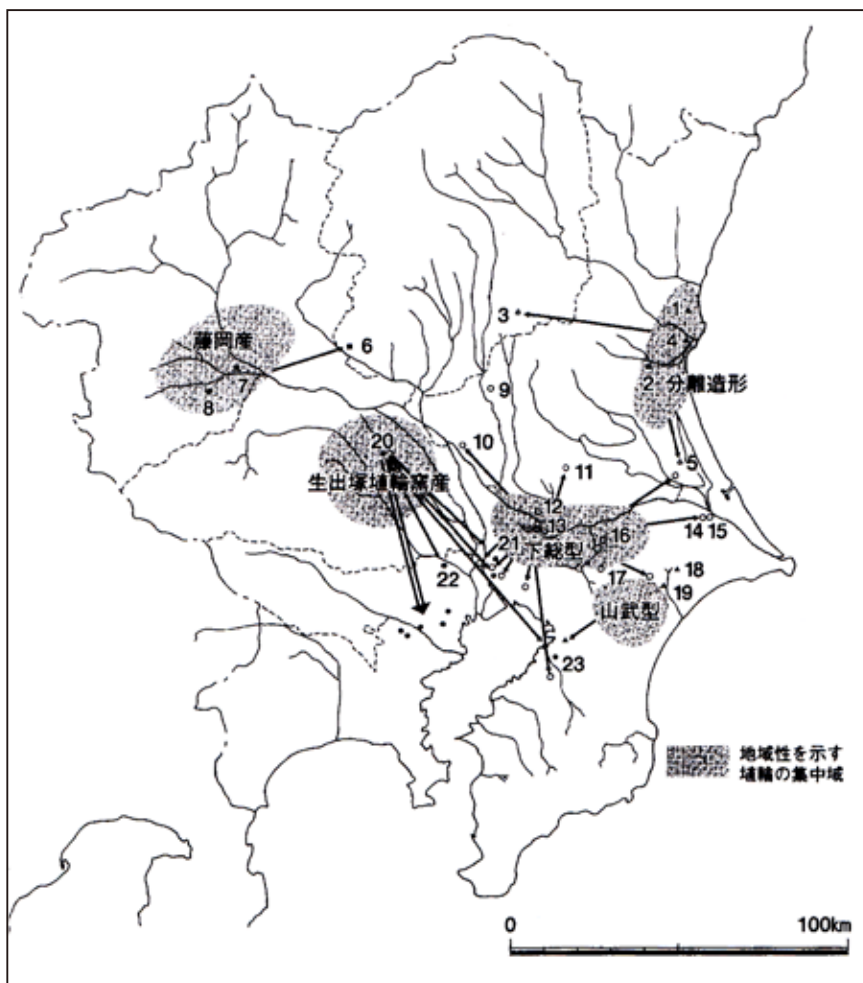
左：矢部 1985 より  
右：宇垣 2008 より



第12図 土井遺跡1号窯



● 埴輪 □ 陶棺 ▲ 埴輪・陶棺  
第13図 土井遺跡周辺の古墳と埴輪の供給先



- 1 馬渡埴輪窯跡 2 小幡北山埴輪窯跡
- 3 鶏塚古墳 4 神塚神社境内 5 小幡
- 6 熊野6号墳 7 綿貫観音山古墳
- 8 神保下條2号墳 9 西保末
- 10 マイゴウ 11 塚原 12 市之代3号墳
- 14 城山1号墳 15 城山5号墳
- 16 竜角寺101号墳 17 将門2号墳
- 18 殿部田1号墳 19 小川崎台3号墳
- 20 生出塚埴輪窯跡 21 栗山古墳群
- 22 赤羽台4号墳 23 山倉1号墳

第14図 関東地方・古墳時代後期の埴輪の地域色（松戸市博物館 2002）